

愛媛県ユニセフ協会 出前授業リスト

2019年

* 時間、人数、内容については個別に対応も可能ですのでご相談ください。

* 授業は無料です。交通費は実費を募金としてお願いしておりますが、こちらもお相談ください。

	テーマ	講座名	所要時間 (目安)	人数	対象					内容	
					幼児	小学生		中学	高校		一般
						低	高				
1	世界の国について知ろう	世界がもし100人の村だったら	90分	50人以上		○	○	○	○	男女比・年齢別の割合・大陸ごとの人口・言語・識字・富の分配など、世界の様子を体験するワークショップです。世界の人々が置かれている状況や文字が読めることの意義などについて学びます。	
2	識字	もし字が読めなかったら	60分	何人でも		○	○	○	○	文字が読めないことによる不便さを体験し、学校に行けない（教育を受けられない）理由について知り、学校に行くことにどんな意義があるかを考えます。	
3	水と衛生	いのちを守る水	45分	何人でも		○	○	○	○	日常生活を振り返って水の大切さを考え、清潔な水を手に入れることが極端に困難な状況ではどのような問題が起こるか考えます。そして清潔な水を手に入れることができると暮らしがどのような変わるかを学びます。	
4	水と衛生	ユニセフ 手洗いダンス	30分	何人でも	○	○				手を洗うことの大切さ（正しい手洗いで守られる命がある）を知り、『手洗いダンス』を通して正しい手洗いの方法を学びます。	
5	児童労働	インドの紙袋作り	60分	10人以上		○	○	○	○	インドで実際に行われている紙袋を作る体験をして、貧困の中で働かざるを得ない子どもたちの状況を理解するワークショップです。学校に行けず、危険で過酷な労働を強いられている子どもたちが大勢いることを学びます。	
6	子どもの権利	子どもの権利条約	90分	10人以上			○	○	○	ユニセフの活動のベースとなっている「子ども権利条約」と照らしながら、子どもの状況について学びます。生まれ、育ち、学び、参加することが守られる子どもの権利について考えます。	
7	難民	もしも、難民になったら？	90分	10人以上			○	○	○	紛争が起こり、他の国へ避難する家族を疑似体験するワークショップです。非難をする時には最低限の物しか持たず、家族が病気になったり、お金や物が底をつき、「これからどうなるんだろう…」という緊急事態での不安や判断を体験します。	
8	貧困	貧困はどこから	60分	10人以上			○	○	○	貧困に関わる様々な問題を考え、貧困がどこから来るのか、解決するにはどうしたらいいのか考えるワークショップです。	
9	SDGs	未来の地球を考えよう	60分	何人でも		○	○	○	○	世界中の人達が地球ですずっと暮らしていけるように考える持続可能な開発目標について考えるワークショップです。	
10	世界について	ユニセフってなあに	30分	何人でも		○	○	○	○	ユニセフの6つの活動について	